

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光国際係
■評価事業名称	みちのく三大桜名所連絡会議負担金(事務局事務含む)			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060100 - 029	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	桜はもとより、各々が有している観光資源を活用した広域観光ルートの設定について研究、商品化を図る。弘前市、仙北市、北上市及び各観光協会で組織する連絡会議への負担金。連絡会議では、首都圏キャラバン等を実施。平成28年度からはインバウンド対応を追加。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	みちのく三大桜名所連絡会議負担金(事務局事務含む)	北上市、弘前市、仙北市	総会1回・事務局会議5回・東京/名古屋/大阪/福岡合同キャラバン1回・さくらまつり期間中の共通スタンプラリー・共通ホームページの更新・海外エージェンツファムツアー、海外旅行博出展	・総会1回・事務局会議5回・首都圏キャラバン1回(東京・名古屋)・さくらまつり期間中のスタンプラリー実施・ロゴマーク、ポンボリ、動画の作成・マレーシアファムツアー及びマレーシア旅行博への出展

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	718	710	707	704	
人件費	2,532	1,352	2,442	2,536	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,250	2,062	3,149	3,240	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	年間観光客の入込数	1,400千人	1,468千人	1,412千人	1,293千人	PRヶ所数観光施設への入込数
02	訪問1社当たりコスト	71千円	56千円(37カ所)	74千円(44カ所)	104千円(31カ所)	フルコスト÷首都圏キャラバンの実施
03	入込1人当たりコスト	3円	2円	3円	2.5円	フルコスト÷年間観光客の入込数

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

04	首都圏キャラバンの実施	46カ所	37カ所	44カ所	31カ所	旅行エージェントや雑誌社の協力により、確実に北上展勝地の知名度は上がっている。
----	-------------	------	------	------	------	---

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

広域連携による宣伝効果は非常に高く、周遊ルートも確立されている。AGTへの情報提供、交通規制、さくらの延命等のノウハウも吸収できた。

### 問題点・課題等

北東北はまだまだ旅行優先度としては低く、特に外国人に知られていない。対象国を明確化し、連携強化による情報提供を行うとともに、新たな魅力づくりも必要。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了